

# 貸借対照表

2019年3月31日現在

徳島バス南部株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	円	(負債の部)	円
流動資産	83,199,892	流動負債	9,645,471
現金及び預金	78,881,309	未払費用	6,683,091
未収運賃	2,903,310	未払法人税等	60,000
未収収益	603,918	預り連絡運賃	1,529,630
その他流動資産	811,355	預り金	297,750
		賞与引当金	1,075,000
固定資産	1,521,579		
有形固定資産	428,232		
車両	428,230		
建物	1		
構築物	1		
		負債合計	9,645,471
無形固定資産	100,000	(純資産の部)	
電話加入権	100,000	株主資本	75,076,000
投資その他の資産	993,347	資本金	10,000,000
繰延税金資産(固定)	580,317	利益剰余金	65,076,000
その他の投資	413,030	別途積立金	34,000,000
		繰越利益剰余金	31,076,000
		純資産合計	75,076,000
資産合計	84,721,471	負債及び純資産合計	84,721,471

## 個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却の方法

建物 定額法

その他の有形固定資産 定率法

(ただし、平成28年4月1日以降に取得した構築物については、定額法を採用しております。)

2. 引当金の計上の方法

賞与引当金 従業員に支給する賞与に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

乗合バス運行維持費補助金の表示の変更に関する注記

従来、乗合バス運行維持費補助金について、特別利益の「補助金」に計上しておりましたが、当該補助金は今後も経常的に発生することが見込まれるため、当事業年度より営業収益に計上する方法に変更いたしました。

この結果、従来の方法に比べ、当事業年度の営業利益と経常利益は74,723,000円それぞれ増加しております。

繰延税金資産・負債の表示方法の変更に関する注記

「税効果会計に係る会計基準の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当事業年度より適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	51,905,860 円
2. 有形固定資産の圧縮記帳控除額	27,499,998 円
3. 関係会社に対する短期金銭債権	231,672 円
4. 関係会社に対する短期金銭債務	1,594,460 円

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高	
営業費用	5,018,218 円
営業取引以外の取引高(収益)	8,880,787 円

株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式総数  
普通株式

200株

1株当たり情報に関する注記

1株当たり当期純利益	6,657円01 銭
1株当たり純資産額	375,380円00 銭